



教育目標「学ぶ吉中 鍛える吉中 心の吉中」

吉田中学校だより

令和7年8月18日発行 第17号

Tel. 0256-93-3235

吉田中 HP「学校日記」

「校長 vision」お見逃しなく!!



まだ終わらない夏

校長 武井 正明

幼い頃、夏休み、母親と弟と3人でよく海に行った。

寺尾の自宅から、おにぎりをもって、海に見える高台までまず出る。青い水平線がくっきり見えるところから、今度はひたすら下っていく。小一時間ほど歩くと小針浜に着いた。

当時の小針浜に、今のような華やかさはない。白い砂浜と青い海。人もまばら。なにもない砂浜で半日遊んだ。それでも十分楽しかった。そして少し陽が傾いた頃、来た道と同じ道を、また3人で歩いて帰るのである。

小針の水道公園にもよく行った。

まず寺尾の自宅から、3人で小針十字路まで歩く。昔はよく歩いた。当時は「小針銀座」なんて呼ばれ、多くの店と人で賑わったものだ。

そこでチョコレートパフェを食べる。兄弟二人分。母は、子どもからちよっともらうだけ。こういう時のおふくろは、本当に優しかった。

それから水道公園へ。公園には滝があり、ぱっと大きく緑の羽を広げる、色鮮やかなクジャクがいた。そこにシートを敷いて、やっぱりおにぎりを頬張る。そしてこれも海と同じく半日遊ぶと、来た道をまた歩いて帰っていくのだ。

帰途、小針十字路の文信堂で320円のマンガ本を1冊ずつ買ってもらう。それを家に帰ったら、ゆっくり読むのだ。それだけでじゅうぶん楽しかった。

車が少なかった分、時間もゆっくり流れていたような気がする。

娘が生まれて、その記憶を思い出し、夏休みに近所を一緒に散歩したことがある。ただおしゃべりしながら歩いて、途中で谷信のアイスを食べ、帰ってくるだけだ。たったそれだけのことだが、当時小学校低学年の娘は、たいそう喜んだ。ショートカットが、まあ可愛かった。今でも思い出す、大切な、ふたりだけの思い出…。

吉中の皆さんは、どんな夏休みをすごしていますか。

ゆっくり流れる時間というものほど、贅沢なものはないのです。

まだ夏休みは残っています。自分だけの時間を、有意義に使ってくださいね。



7/11(金)バド男子、キラキラの笑顔たち



7/12(土) 男子卓球県大会 (小千谷市体育館)



7/14(月)吹奏楽部校内発表会



7/16(水) 校内発表前に、先生方に演技披露しました!!



7/24(木) さよならバレーさん (英語科の先生と)



7/17(木) 真和会スローガン「吉中革命」完成!! 美術部



7/19(土) 激走後、嬉しさと涙の笑顔 (柏崎陸上競技場)



7/22(火) 野球部秋夏県連覇の快挙!!



令和7年度8月下旬～9月の主な行事

- 25(月) 2学期始業式
- 26(火) 全校集会(Goodlife 週間)
- 1(月) 秋季教育実習開始(~26日)
- 9(火)~12(金) 2年生職場体験
- 12(金) 3年生上級学校訪問
- 18(木)~25(木) 体育祭練習



26(金) 体育祭(29 予備日)